

世界に売り込め！ほくいく輸出サポートメール

令和5年10月20日 臨時
北陸農政局

〔農林水産省等からのご案内〕

○農林水産省からの情報

【新着】

- ◆《お知らせ》「原発関連証明書の発行申請に係る添付書類等の見直しについて」 **New!**

○JETROからの情報

【新着】

- ◆《品目別セミナー》
 - 「今年輸入解禁!メキシコにおけるコメ市場の現状と輸出のポイント」 **New!**
 - 「ベトナムにおけるアルコール飲料市場の現状と輸出のポイント」 **New!**
 - 「ベトナムにおける青果物市場の現状と輸出の可能性」 **New!**
 - 《オンライン商談会》
 - 「成都伊藤洋華堂食品輸出オンライン商談会」 **New!**
- ◆《農林水産物・食品輸出支援事業》
 - 「2023年度商社マッチング（関西・北陸）and 有望現地小売りチェーンとの商談会」 **New!**

農林水産省からの情報

【新着】

- ◆《お知らせ》「原発関連証明書の発行申請に係る添付書類等の見直しについて」 **New!**

東京電力福島第一原子力発電所事故の発生により、日本から中国や韓国など一部の国又は地域では、日本から輸出される食品等について、日本政府が発行する放射性物質検査証明書等（以下「原発関連証明書」という。）を求められるなどの規制措置がとられています。

今般、より適正な原発関連証明書の発行を図るため、原発関連証明書の発行要綱が改正され、本証明書の発行申請に係る添付書類等の見直しが行われましたので、お知らせ致します。

◇見直しによる主な変更箇所

今まで加工された食品等に係る原発関連証明書の発行申請の際、申請者が製造者でない場合には、生産・加工施設の所在地等の確認資料として、「取引先又は申請者本人による確認書」等を求めています。これからは、以下（1）又は（2）のいずれかの資料の提出が必要です。

- （1） 製造者（商品ラベルに記載のある販売者を含む）が作成した確認書
- （2） 申請に係る実際に輸出する食品等の実物の写真で以下1から4の内容の全てを満たすもの及び撮影場所が分かる資料として撮影した写真に関する情報申告書
 1. 実際に輸出する商品に係る事業者が写真を撮影すること
 2. 撮影日を明らかにすること
 3. 輸出する商品名ごと及び製造所ごとに、商品の包装表示全体の内容が確認できること
 4. 輸出する荷姿全体が確認できること

詳細については、[こちら](#)

■お問い合わせ先

輸出・国際局規制対策グループ
TEL：03-6744-1778

【新着】

- ◆ 《品目別セミナー》「今年輸入解禁！メキシコにおけるコメ市場の現状と輸出のポイント」の開催 **New!**

この度、ジェトロでは農林水産・食品分野等の海外専門家を講師に迎え、現地市場開拓に役立つヒントや最新マーケット情報をお届けするセミナー（ウェビナー）を開催します。

今回、日本産コメの輸出拡大を目指す事業者様に向けて「今年輸入解禁！メキシコにおけるコメ市場の現状と輸出のポイント」を解説します。

海外輸出に意欲ある多くの国内事業者様のお申し込みをお待ちしております。

◇概要：

令和5年3月に日本産精米が輸入解禁となったメキシコについて、現地コメ市場の概要、日本産精米のメキシコへの輸入検疫条件、メキシコのインポーター（・レストラン・小売店等）に関する情報の紹介のほか、TPP11を活用した輸出のポイントと今後の展望について、ジェトロ・メキシコ駐在員が解説します。

※ 主なターゲット：今後海外への販路拡大に意欲のある事業者、関連団体、商社

※ 参考：日本産精米はカリフォルニア産の牙城を崩せるか（メキシコ） | 地域・分析レポート - 海外ビジネス情報 - ジェトロ (jetro. go. jp)

◇日 時：令和5年11月2日（木曜）10時00分～11時00分（日本時間）

◇形 式：オンライン開催（ライブ配信）

◇使用ツール：Zoom

◇講師：ジェトロ・メキシコ事務所所員 志賀 大祐

◇お申込み方法等、詳細は以下よりご確認ください。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/73a033cd653d67cc.html>

◇募集締切り：令和5年10月30日（月曜）12時00分

■お問い合わせ先

日本貿易振興機構（ジェトロ）

農林水産食品部商流構築課

（担当：池田、佐藤）

Email：afg_seminar@jetro.go.jp

Tel：03-3582-8348

【新着】

- ◆ 《品目別セミナー》「ベトナムにおけるアルコール飲料市場の現状と輸出のポイント」 オンデマンド配信開始のお知らせ **New!**

ジェトロでは、農林水産・食品分野の海外専門家を講師に迎え、現地市場開拓に役立つヒントや最新マーケット情報をお届けするセミナー（ウェビナー）を開催します。

今回は、令和5年10月5日にライブ配信し、ご好評いただいた「ベトナムにおけるアルコール飲料市場の現状と輸出のポイント」を編集し、オンデマンドにて再配信します。

ベトナム市場への進出を検討されている事業者様におかれては、現地の状況を知り、今後のビジネスの準備に役立つ各種情報をお届けします。

前回お見逃しになった方のみならず、再度ご確認されたい方もぜひご視聴ください。

◇概要：

農林水産物輸出入統計によると、日本からベトナムへの2022年のアルコール飲料輸出額は25億円に達し過去最高となりました。東南アジアのビール大国として知られるベトナムにおいて、いったいどこで、誰が日本産アルコール飲料を消費しているのでしょうか。

また、15度以上のアルコールの広告が禁止されており、試飲提供やプロモーションイベント実施が困難なベトナムにおいて、日本企業が実践できる有効なマー

ケテイング方法をご紹介します。

- ◇配信期間：令和5年10月12日（木曜）10時00分～
令和6年3月15日（金曜）10時00分
※期間中いつでもご視聴可能です。

◇形式：オンデマンド配信

◇使用アプリケーション：YouTube

◇講師：ジェトロ・ホーチミン 農林水産・食品分野コーディネーター 梅田 伸之

◇お申込み方法等、詳細は以下よりご確認ください。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/f59897deac5bd07f.html>

◇募集締切り：令和6年3月14日（木） 23時59分

■お問い合わせ先

ジェトロ 農林水産食品部 商流構築課

担当：池田、小笹、福士

E-mail：afg_seminar@jetro.go.jp

TEL：03-3582-8348

【新着】

- ◆《品目別セミナー》「ベトナムにおける青果物市場の現状と輸出の可能性」オンデマンド配信開始のお知らせ **New!**

この度、ジェトロでは、令和5年9月21日にライブ配信しご好評いただいた「ベトナムにおける青果物市場の現状と輸出のポイント」を編集し、オンデマンドにて再配信を開始しました。

当日ご覧になれなかった方や、再度ご視聴になりたい方は、どうぞご視聴ください。

◇概要：

2023年、日本とベトナムは外交関係樹立50周年を迎えます。政治、経済、文化等に加え、食やライフ・スタイルといった日常的なレベルでの交流が拡大するなか、日本からのベトナム向け農林水産物・食品輸出額は2015年の345億円から2022年には724億円と拡大しています。青果物についても日本産品は概ね好評である一方、日本より早く輸入されている国のものの方が安価で流通量が多く、認知度も高いとはいえません。

本セミナーでは、ベトナムへの輸出を目指される方、関心をお持ちの方に向け、ベトナムの一般概況、青果物の喫食、日本産青果物の課題等についてジェトロの海外コーディネーターが解説します。

◇配信期間：令和6年3月15日（金）10時00分まで

※期間中いつでもご視聴可能

◇形式：オンデマンド配信

◇使用アプリケーション：YouTube

◇講師：ジェトロ・ホーチミン 農林水産・食品分野コーディネーター 荒島 由也

◇お申込み方法等：<https://www.jetro.go.jp/events/afg/f3ebf46bca36707b.html>

◇募集締切り：令和6年3月14日（木） 23時59分

◇お問い合わせ先

ジェトロ 農林水産食品部 商流構築課（担当：古橋、林）

E-mail：afg_seminar@jetro.go.jp

TEL：03-3582-834

【新着】

- ◆《オンライン商談会》成都伊藤洋華堂食品輸出オンライン商談会 **New!**

この度、大手小売りの成都伊藤洋華堂有限公司より引合いがございました。

中国向けに販路開拓を希望する国内事業者様は、商品提案いただけますと幸いです。

※本事業は通年募集で実施しており、今回は第三弾のご案内です。

◇商談実施日：令和6年1月上旬実施予定（最短で1月9日（火）～予定）

※詳細は改めてご連絡いたします。

◇バイヤー情報：成都伊藤洋華堂有限公司 <https://www.iy-cn.cn/cd-iystore.html>

◇商談方法：オンライン商談

◇対象国：中国

◇対象品目：

- (1) 菓子類（チョコ、煎餅あられ、ビスケットなど）
- (2) 味噌（日本産のもの、カップ入り 500g） ※希望価格 300 円以下／個（卸売価格）
- (3) 鍋つゆ、肉に使用できる調味料（調味料の原料に肉を含まない）（例：焼肉、生姜焼きのたれ等） ※すべて賞味期限は1年以上

◇取引条件：指定商社（日本側：国分、中国側：深セン一番食品）を通じた日本国内取引

◇希望認証：HACCP（あると望ましい）

◇輸送方法：コンテナ船便

◇荷渡条件：Ex Works（日本国内倉庫渡し）

◇留意事項：

- (1) 中国政府の輸出時のルールに対応が可能であること
施設登録、輸出事業者登録、輸出に必要な書類等（輸出者側で必要な手続き）

※下記リンクの【輸入規制】タブ参照

<https://www.jetro.go.jp/world/asia/cn/foods/exportguide/foodadditive.html>

- (2) 輸入停止・制限品目について

- ・水産物（食用水産動物を含む）
- ・10 都県産品（新潟県のコメを除く）【放射性物質規制等】
- ・野菜及びその製品、乳及び乳製品、茶葉及びその製品、果実及びその製品、薬用植物産品（具体的な対象は、下記リンクの p.2 の HS コード参照）

【放射性物質規制等】

- ・畜産物及びその製品【検疫上の理由】

https://www.maff.go.jp/j/export/e_shoumei/pdf/sum_ch.pdf

※畜肉や畜肉エキス入りの食品（レトルトカレー等）も不可。

◇お申し込み：

下記 URL「2023 年度農林水産・食品分野常時オンライン商談事業」よりお申し込みください。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/899592a4a82c8bfc.html>

バイヤーリストもご参照ください。

https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Events/afg/Buyerlist_1016.pdf

◇募集締切り：令和 5 年 11 月 19 日（日）23:59 まで。

◇商品情報の Japan Street への登録・修正締切り：令和 5 年 11 月 20 日（月）12:00 まで。

■お問い合わせ：

ジェトロ 農林水産食品部商流構築課

担当：小笹（おざさ）、池田

Tel：03-3582-8348

E-mail：afg_event@jetro.go.jp

【新着】

◆《農林水産物・食品輸出支援事業》

「2023 年度商社マッチング（関西・北陸）and 有望現地小売りチェーンとの商談会」**New!**

この度、ジェトロでは日本産農産物・食品の輸出を希望する事業者様と、食品輸出に携わる国内商社との対面式の商談会を、大阪で開催します。

その場でサンプルを試食・試飲いただいたり、パッケージを手にとっていただいたり、リアルならではの効率的な商談が可能です。

また、今回は並行して、アジア各国で広くリテール事業を展開する現地小売りチェーン、PPIH 社のバイヤーをお招きしての、対面式の商談会を開催します。

現地市場のニーズに精通した食品商社や小売チェーンの担当者と日本語で商談ができることから、これから本格的に輸出がしたい、新たな国・地域に販路を拡大したいとお考えの事業者様にとっても参加しやすいプログラムとなっております。

是非、多くの事業者様のご参加をお願いいたします。

◇日時：平成 6 年 1 月 18 日（木曜日）10:00～17:00

平成 6 年 1 月 19 日（金曜日）10:00～17:00

◇場所：ジェトロ大阪本部（予定）

◇対象：在関西・北陸の各府県で農林水産物・食品・飲料・アルコール全般の輸出に意欲のある事業者

◇形 式：事前マッチング形式による対面での商談会

（バイヤーとの 1 回の商談時間は 30 分を予定）

◇参加費：無料

◇お申込み方法等、詳細は以下よりご確認ください。

[【農林水産物・食品輸出支援事業】2023年度商社マッチング（関西・北陸）and 有望現地小売チェーンとの商談会 | イベント情報 - ジェトロ \(jetro.go.jp\)](#)

◇募集締切り：令和5年10月27日（金） 17時00分

■お問い合わせ先

ジェトロ大阪本部 海外ビジネス推進課

担当：小池、岩浅（いわさ）

E-mail：os_agri@jetro.go.jp

TEL：06-4705-8602

発行 北陸農政局農林水産物等輸出促進チーム

（北陸農政局 経営・事業支援部 輸出促進課）

E-mail：hokuriku_yusyutsu@maff.go.jp

TEL：076-232-4233

★このメールに対する、ご意見・ご要望については、上記連絡先をお願いします。

なお、メール配信の登録・変更・停止は、下記URLによりお願いします。

<http://www.maff.go.jp/hokuriku/food/export//mm.html>